

ファンフィルターが自動で  
洗エールレンジフード

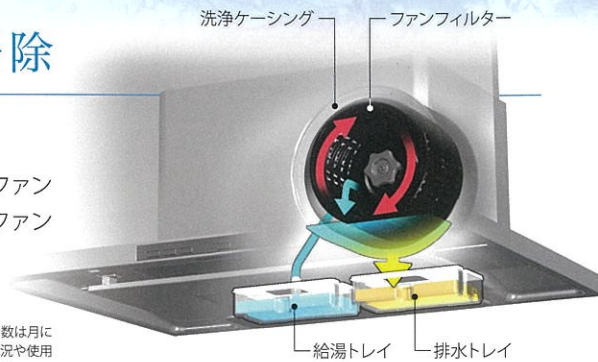
# 洗エールレンジフードなら、カンタンお掃除。

## 2か月に1回、3ステップのカンタンお掃除

### 自動洗浄の流れとしくみ

給湯トレイにお湯(40~45℃)を入れて本体にセット。洗浄ボタンを押すとファンフィルターで集めた油汚れを自動洗浄。約2か月に1回の洗浄で約10年間ファンフィルターを取り外さずにお掃除が可能です。

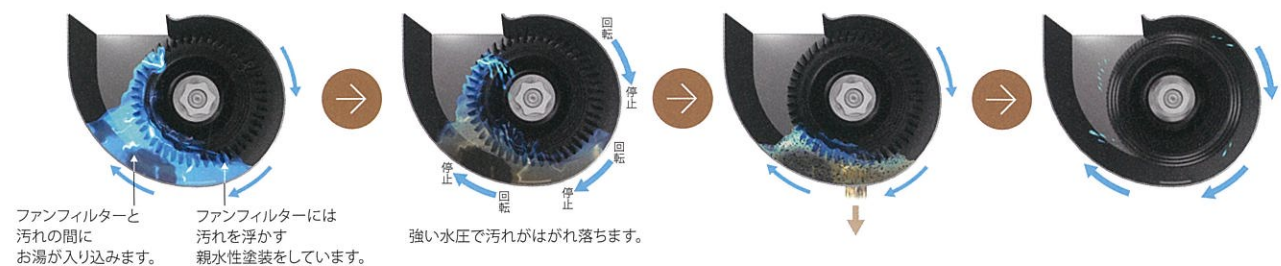
※本体の洗浄ランプが点灯したら、必ずファンフィルターの自動洗浄をおこなってください。  
※自動洗浄は換気性能を維持するための機能であり、使用時間とともに若干の汚れは残ります。  
※10年間は、中運転での換気を1日あたり5時間運転させた場合の換気風量から算出した値です。また、常時換気をご使用の場合は、洗浄回数は月に1回程度となり、ファンフィルターの寿命は通常の約半分となります。油煙の発生量が多い場合、ホコリを吸い込みやすい場合など、調理状況や使用環境によってはファンフィルターの交換時期が短くなる場合があります。ファンフィルターを交換すれば引き続き自動洗浄をご使用できます。



- 1 「洗浄」ランプで洗浄時期をお知らせ  
給湯トレイにお湯(40~45℃)を入れて本体にセット
- 2 洗浄運転時は「洗浄中」の表示で運転状態を表します  
トレイパネルを開けて洗浄ボタンを押す
- 3 終了時は「終了トレイ排水」ランプとアラーム音でお知らせ  
トレイパネルを開けて排水トレイ内の排水を処理して終了

約10分自動洗浄

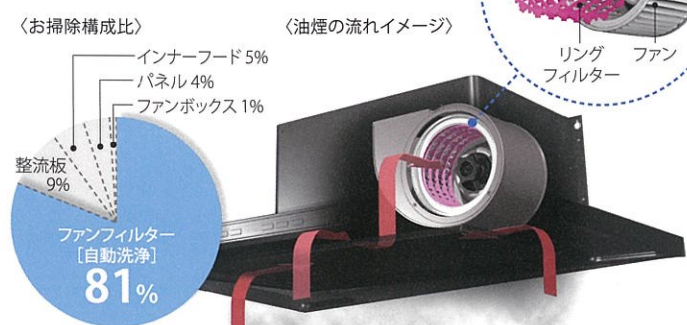
**浸け置き洗浄** / 洗浄ケーシング内にお湯を溜めて、ファンフィルターをゆっくり回転。浸け置き洗浄で油汚れを浮かび上げさせます。  
**クイック洗浄** / 回転と停止を繰り返し、汚れに水流を衝突させて汚れを落とします。  
**排水** / 汚れが再び付着しないように、ファンフィルターを回転させ水面を揺らしながら排水します。  
**乾燥** / ファンフィルターを高速回転させ、残った水滴を吹き飛ばし、乾燥させます。



## ファンフィルター搭載

### フィルターと羽根を一体化

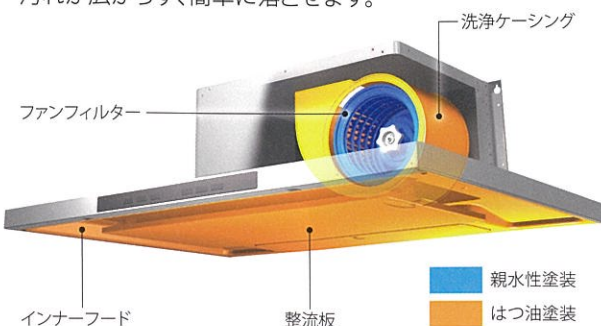
フィルターとファンを一体化させた構造のファンフィルターを搭載。ファンフィルターはレンジフード内の油煙の流れをスムーズにし、油汚れを効率よく集めます。集めた油汚れは自動洗浄でラクラクお掃除。洗エールレンジフードはレンジフード内の汚れの約8割※を自動で洗浄できます。※メーカー試験条件による



## お手入れしやすいコーティング

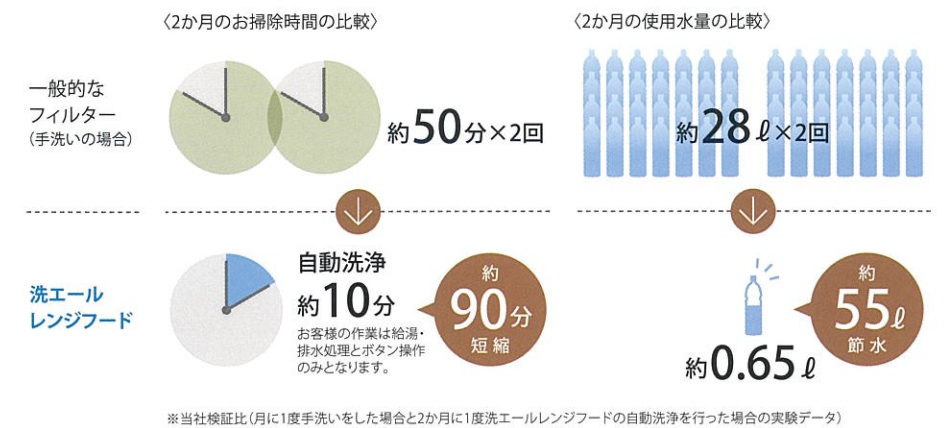
### 2種類の塗装を使い分け

**自動洗浄部**……… 親水性塗装  
お湯になじみやすい性質を持ち、洗剤を使わなくても湯洗いで油汚れが落とせます。  
**自動洗浄部以外**…… はつ油塗装  
表面の加工が強力に油や水をはじくため、汚れが広がらず、簡単に落とせます。



## ムダなく時間短縮・節水

手洗いに比べてお掃除にかかる時間を約1/10に短縮。時間や労力をムダにすることなく家族や自分のために使えます。また、少量のお湯で効率よく洗うので、約55リットルも節水できます。洗剤や掃除道具の用意もいりません。



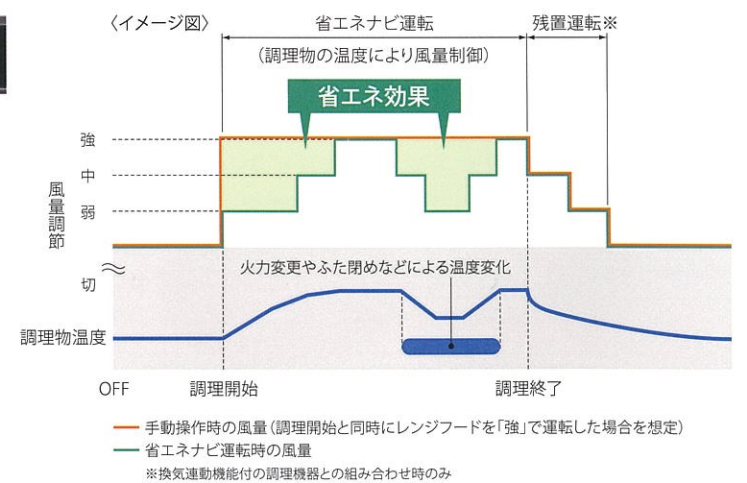
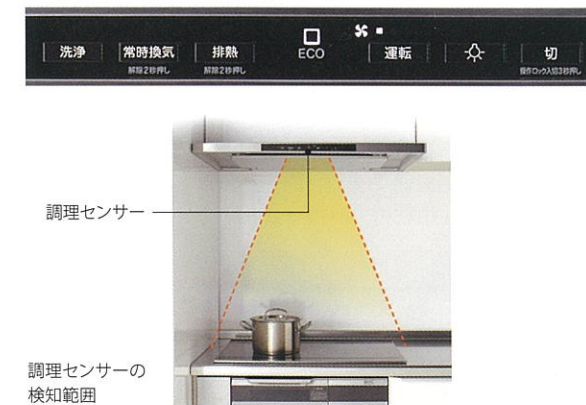
## かしこく省エネ

先端のセンシング技術「省エネナビ」を採用し、調理時の省エネを図りました。省エネナビモードは調理センサーが調理物の温度を検知し、自動的に換気風量を切り替えて省エネ運転し、消費電力を削減します。



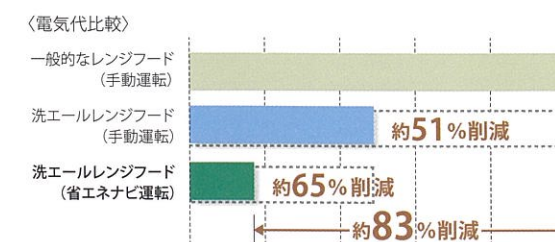
### スイッチONで自動省エネ運転

(調理機器が換気連動の場合は自動でON-OFFします。)



### 電気代を大幅に削減

自動で換気風量を切り替えて省エネ運転をするため、手動操作運転と比べて電気代を最大約65%※1削減します。さらに、一般的なレンジフードと比べるとファンの消費量は約83%※1も削減できます。



### 省エネ、長寿命 省エネモーター (DCモーター)

消費電力はわずか5W (風量「常時」運転時)。さらに、発熱が少なく長寿命のDCモーター搭載で一般的なレンジフードと比べて約59%※1の省エネ。



### 省エネ、長寿命 LED照明採用

清潔感のある高輝度白色LEDを採用し、手元を明るく照らします。消費電力は2灯で5Wです。

※1 メーカー調べによる標準的な4名家族世帯の1週間の標準的な料理メニューを1品ずつ調理した場合の数値です。一般的なレンジフードはシロッコファン、ACモーターを搭載。50Hz時の数値から算出。調理機器は、IHクッキングヒーター(組み合わせの詳細は当社カタログを参照ください)を使用した場合。省エネ効果の数値は最大効果を表しており、調理内容、使用状況、調理機器の種類によって数値が異なります。レンジフードの電力消費量はダクト配管35m相当のもの。